

2022年5月23日

AGC、「生物多様性のための30by30アライアンス」に参加

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：平井良典）は、2021年G7サミットで約束された「30by30」にオールジャパンで取り組む「生物多様性のための30by30アライアンス」に参加しました。



「30by30」は、2021年6月に開催されたG7サミットにおいて宣言された、2030年までに陸と海の少なくとも30%の保全・保護を目指す国際的な目標です。さらに、昨年より開催されている、生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）の中で「ポスト2020生物多様性枠組」案の主要な目標として検討されています。

このような国際的な目標である「30by30」の国内達成に向け発足したのが、「生物多様性のための30by30アライアンス」です。2022年4月8日に環境省が発起人となり、企業、自治体、NPOなどの有志連合として設置。日本として現状の保護地域を拡充するとともに、民間等によって保全されてきたエリアをOECM*として国際データベースに登録し、その保全を促進する取り組みです。

AGCグループは、中期経営計画 **AGC plus-2023** における主要戦略の一つに「サステナビリティ経営の推進」を定め、創出したい社会的価値の一つに「持続可能な地球環境の実現への貢献」を掲げています。これまでもサンゴ礁育成（タイ・インドネシア）、マングローブ植林活動（インドネシア）、絶滅危惧植物であるキンラン保護活動（日本）などを通じて生物多様性保全や回復に取り組んできました。本アライアンスへの参加を通じ、より一層生物多様性保全や回復に取り組む、世界のネイチャーポジティブ達成への貢献を目指します。

注釈

* Other Effective area based Conservation Measure（その他の効果的な地域をベースとする手段）

<参考>

環境省「30by30アライアンス」ウェブサイト

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/>

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 小川 知香子

（担当：中尾 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com）

個人情報 は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。